

ごまがわら

広報



シンボルマーク



雪と遊ぼう！

—冬フェスティバル—

雪にタイヤをとられながら、タイムを競った第1回マウンテンバイク・クロスカントリー大会



菊ヶ丘運動公園と広大な津軽平野を悠々と流れる岩木川の自然を活用し、市民が雪と親しみながら北国の冬を楽しむが過す機会を設け、活力ある地域社会づくりを目的とする「第二十二回ごまがわら冬フェスティバル」が二月九・十・十一の三日間、菊ヶ丘運動公園と市民文化会館を主会場に開かれ、大勢の親子づれでにぎわいました。関連記事は四ページに掲載

平成4年

3.1

No.754

人口と世帯

		前月比
男	23,698	(+18)
女	26,414	(+5)
計	50,112	(+23)
世帯数	16,443	(+15)

(1月31日現在 住民基本台帳)

「小さな世界都市」目指す

総合開発審議会が答申

五所川原市総合開発審議会(川口亀十郎会長)は二月十七日、21世紀五所川原市総合開発計画(案)について佐々木市長に答申しました。

これは、市が長期的なま

ちづくりの指針となる同計画について昨年三月、市議会議員や各種団体代表、学識経験者等五十人で構成する開発審議会に諮問しています。

この日は、委員、市関係



佐々木市長(左)に答申書を手渡す川口会長(右)

者ら約六十人が出席し、川口会長が答申内容を読み上げ、佐々木市長に手渡ししました。

これに対し佐々木市長は「21世紀の都市像をつくる上で不可欠の計画です。三月議会に提案し、実現のため最大限の努力をしたいと思います。」とお礼を述べました。

「構想」では、真に豊かな都市づくりをするために、国際社会の進展にむけた様々な国家的プロジェクトの受け皿を当市に築く展開方法としての「小さな世界都市づくり」を目指すことにしています。その基本像として、「生活」「健康」「教育」「福祉」という四つの生涯政策が充実した社会を掲げています。

また、実現の方策として、十九項目にわたる重点プロジェクトを提案。目標年次の二〇一一年には、人口八万を達成する将来像を描いています。

平成三年度

文化奨励賞・スポーツ賞

功労者賞は三上・工藤の両氏

市の平成三年度文化奨励賞・スポーツ賞の授与式が二月十五日午後二時から市中央公民館におよそ二百人が出席して行われ、個人百一人と三十二団体に授与されました。授与式では初めに阿部祥吾市教育委員長と釜瀧裕市教育長が賞状とメダルを手渡したあと、阿部市教育委員長が「本日の受賞を契機としてより一層研さんに励んでほしい」とあいさつ。次いで佐々木榮造市長、泉合正志市議会議長がお祝いの言葉を述べ、また、受賞者を代表して松島小六年の小田桐ひとみさん、五一中三年の渡辺将人さんがそれぞれ受賞の感想を述べました。



賞状を受ける受賞者

平成三年度の文化奨励賞・個人は、書道で六回受賞の長尾千穂子さん(木造高三年)ら二十一人が受賞、団体は五所川原合唱団が受賞、また、特別賞として地域の子どもたちの健やかな成長を願う、昭和五十六年から、毎年夏休み中に、元町八幡宮境内で、読書など多彩なプログラムで活動を続けている、五所川原子ども森読書会が受賞しました。

スポーツ功労者賞は、野球を通じて青少年の健全育成に尽くされた三上智保さん(63)と、県銃剣道連盟北五支部設立を企画し、青少年銃剣道の普及に尽くされた工藤常四郎さん(71)の二人が受賞。

スポーツ指導者賞は、五所川原弓道会理事として自己研さんに精進するかたわら、弓道の普及発展に努めている新岡重利さん(59)

文化奨励賞

他二名が受け、スポーツ奨励賞が個人二十六人、十二団体を受賞しています。スポーツ賞は、個人が五十四人、十八団体となっております。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎個人

- ◇書道 長尾千穂子(木造高三年、小坂紗智子、太田聡美、佐々木一恵(以上松島小五年)、小田桐ひとみ(同六年)、太田幸代(同三年)、小田桐里名子(同四年)、寺田有希(五一中二年)
- ◇感想文 小野文子(鶴ヶ岡小四年)、野宮秋美(五三中二年)
- ◇囲碁 堀内清美、嶋野勝彦(以上日本棋院五所川原支部)
- ◇将棋 鎌田隆輝(日本将棋連盟五所川原支部)
- ◇短歌 開米フヂエ(五所川原短歌会)、山谷久子、市田勝一郎(以上津軽アスナロ短歌会)
- ◇珠算 山本美幸(木造高三年)、中谷あゆみ(同二年)、三田、佐藤優美(木造高三年)
- ◇放送 川柳 菊池富美雄、對馬堅一(以上川柳岩木吟社)
- ◇合唱 五所川原合唱団(笹昭夫他四十一名)
- ◇特別賞 読書 五所川原子どもの読書会

スポーツ賞

スポーツ奨励賞

- ◎功労者賞 三上智保(野球協会)、工藤常四郎(銃剣道協会)
- ◎指導者賞 新潟重利(弓道会)、平山洋一(バレーボール協会)、工藤勇藏(銃剣道協会)
- ◎個人 卓球 神健介、渡辺将人(以上五一中三年)、齋藤五月、坂本哲巳(同二年)、福

- 田美加子(同一年)、笹森崇充(七ツ館小四年)、成田理恵、土岐和也(同二年)
- ◇柔道 古川晶子(五一中一年)、一戸晃樹(五三中三年)、松野雄大(飯詰小四年)、工藤祐司(栄小五年)、木村雄太(松島小三年)、葛西隆次(五小四年)、太田康博(中央小六年)
- ◇陸上 高橋朋子(五一中三年)、小田桐淳(五三中一年)、齋藤友紀(同二年)、一戸美穂(同三年)、笠井哲史、成田絵美(以上栄小六年)、秋元敏宏(松島小六年)
- ◇相撲 江良司(毘沙門小三年)
- ◇少林寺拳法 齋藤康啓(栄小三年)、高橋勲(松島小三年)
- ◇銃剣道 高谷佳果(栄小三年)
- ◎団体 五一中女子陸上部(芹川春美ほか五名)、五三中同(田端慶子ほか七名)、鶴ヶ岡小(渡辺真理ほか四名)、五小女子ミニバスケットボール部(竹ヶ原真海ほか十四名)南小男子同(川村敏広ほか十四名)、五一中女子卓球部(古川史子ほか十名)、五一

スポーツ賞

- ◎個人 富田華子(東女高三年)、上原薫(同二年)、笹森恵(山田高三年)、藤森達也(木造高三年)、尾崎健太郎、齋藤修平(同二年)
- ◇陸上 安田信昭、佐藤寛保(以上陸上協会)、森紀彦(木造高二年)、小野純裕(同三年)、白戸慶喜(五商高二)
- ◇相撲 葛西三彦(五農高教員)、小笠原満昭(同二年)、千葉行誠、棟方孝雄(同一年)
- ◇弓道 工藤誠(弓道会)
- ◇庭球 飯塚晟(弘工高教員)、工藤利男(五工高教員)、成田道雄、須藤みほ、山川

- 中男子同(渡辺将人ほか九名)、南小同(江良和彦ほか三名)、五所川原柔道少年団(木村龍也ほか十名)、五三中柔道部(工藤隆弘ほか八名)、剛柔館藤田道場(一戸晃樹ほか七名)、一野坪小バレーボールクラブ(福士和寿美ほか八名)
- ◎五回受賞 五一中女子陸上部
- 博子、白戸淳子(以上庭球協会)
- ◇バレーボール 秋田真一、成田友也、三浦真史、原哲也(以上五工商三年)
- ◇少林寺拳法 棟方昭二(少林寺拳法協会)、長尾めぐみ(五一高一年)、千葉裕一、葛西尚人(以上同二年)、岩川昌生、葛西伊織、井上忠、川瀬美加子(以上同三年)、野呂直美(五工商一年)、中谷博、片山学、甲嶋勝則(以上同二年)、葛西大吾、木村真二郎、山川洋史(以上同三年)
- ◇ボウリング 工藤寿光、鰐田悟、工藤成子(以上ボウリング連盟)
- ◇スキー 太田周二(五工商二年)
- ◇柔道 平山みどり(五商高二年)、佐々木千春(同三年)、葛西松倫(木造高一年)、対馬一樹、工藤誠、内山年明、鳴海昭博、白戸裕敏(以上同二年)、藤田博臣(東海大相模高一年)

- ◎団体 五所川原クラブ(葛西曠ほか五名)、五工商バレーボール部(秋田真一ほか二十二名)、バレーボール協会(清野昭弘ほか十二名)、蒼空クラブ(楠美俊一ほか十二名)津軽東芝音響バレーボールクラブ(外崎真人ほか十名)、日立東部セミコンダクタ(桃男子バレーボール部)佐藤隆ほか十二名、五高女子弓道部(戸沼由紀ほか六名)、五工商弓道部(小野達成ほか六名)、五農高男子ソフトボール部(小野哲彦ほか十八名)、五商高ソフトボール部(長内幸代ほか十九名)、五工商少林寺拳法部(小野真剛ほか二十名)、五一高男子同(菊池公ほか九名)、同女子同(葛西伊織ほか九名)、五商高陸上競技部(伊藤彰ほか五名)、五所川原柔道会(池田栄一郎ほか八名)、五農高柔道部(奈良 篤ほか八名)、五商高相撲部(阿部哲夫ほか四名)、ゲートボール協会(伊藤徳一ほか七名)
- ◎五回受賞 蒼空クラブ
- ◎十回受賞 五一高女子少林寺拳法部



冬 フェスティバル

きらめく雪原、我らのでっかい遊び場!



大型スベリ台で遊ぶ親子たち



この手さばきをご覧ください



かがり火コンサートで熱演するグループ

冬フェスティバルは、五所川原市観光協会(丸海老祐造会長)が、きらめく雪原、我らのでっかい遊び場をテーマに開いているもので、今年で二十二回目となります。

フェスティバル初日の九日は、市民文化会館大ホールで歌謡・民謡・手踊り王座決定戦が、十日は午後六時から菊ヶ丘運動公園野外ステージで第一回かがり火コンサートが、また、十一日には同公園内で第二回雪上ソフトバレーボール大会、同岩木川リバーサイドスキ



ーマラソン、第一回雪上マウンテンバイク・クロスカントリー等に、大勢の市民が参加して行われました。

また、藻川ではフェスティバル協賛の凧揚げ大会も行われ、津軽凧ファンが大勢詰めかけ、親子ともに、三日間の冬のまつりを楽しみました。



号令一発、ゴール目指してスタート(スキーマラソン)



風が強くて大苦戦の男子ソフトバレーボール

俳句

津軽鉄道 水車吟社

春寒し窓に音なき川を見る 佐々木夢衣

冬風や海苔掻く音の長閑にて 内山 涛村

野に山に躍動の兆し春近し 天内 酒仙

薬売り富山より来て春近し 坂田 雑人

春近し夫の背中は重みあり 小野 雪村

野地蔵の頬もゆるむや春近し 鈴木 畔村

満席のストープ列車や汽笛凍む 渋谷 房子

冴返る黒煙吐きつつ汽車去りぬ 三和 篁村

善意の花かこ

どうも
ありがとうございます

◎台風の被害農家へ

●日専連五所川原会(宮川忠義会長)―西北五地域の会員(百四十店舗)の売り上げの一部を義援金として十三万五千二百五十一円

市史編纂だより 5

開米家『由緒書』

近世部会 豊島勝蔵

この度は、当市大字鶴ヶ岡の旧家開米家の方がたをご紹介します。このことはすでに先学故長尾角左衛門著『三好村誌』等知られていることですが、現当主開米一功氏所蔵文書『由緒書』控によって大略を述べることになります。

この文書は、文久二年(一八六二)、藩主承昭)二月に藩命によって、五代佐次郎が天保十四年(一八四二)、藩主順承)十一月に書上げた『由緒書』に付加した控文書です。いわば下書きです。もともと清書した控もあつたのではないかと考えられます。

三代目治右衛門も明和年中(一七六四〜七二)から天明年中(二七八一〜八八)頃まで庄屋を勤めました。村の自治や地域の開発に深くかかわっていたわけです。

文化五年(一八〇八)、藩主寧親)三十七歳で庄屋に就任以来、広田組代官手代、開発方下取扱役、広田組普請懸合、村貯教道役、別段開発下取扱役等開発に東奔西走した方です。開発の功績によって表彰されること十回、天保四年(一八三三)、藩主信順)数拾町歩の荒田開発手配が宜しきを得た功によって並郷士に列せられ、特に天保六年(一八三五)には、これまで取扱った田畑開発や新村取立てについての報告を藩から求められ、田方一三九町六反四畝一歩、畑方一二町六反六畝歩、合計一五二町三反二歩であったと報告しています。また、文化八年(一八一)、藩主寧親)には、福井新村を進言し、戸数八軒を取建て、既成の福池村とともに福井村と称したこと、文政五年(一八二二)には茂川(藻

川)新村(現中島地区)を進言、戸数二十軒を取建てたことを報告しています。その功績が認められて、年頭御目見郷士に列せられ、新年に当たって登城して藩主に拝謁が許される榮譽を得ました。同時に御収納高懸り銀や永々田方五十人役(一人役約二百坪)の諸郷役(年貢米)を免除され、代々人寄役に任命されました。そして、この時から「開米」姓を名乗ることも許可されたということです。苗字帯刀御免の代々人寄役、一代年頭御目見郷士となつたわけです。

五代目 佐次郎略歴 文政八年(一八二五)、藩主信順)二月、鶴ヶ岡茂川福井三か村(寄郷)の庄屋を拝命して三村の自治に専念、また支配三村の上納物の

の皆済を率先督励し、文政十一年(一八二八)には、前年七月の洪水で岩木川の土居(堤防)破損、その場所の修復普請役を命ぜられて、手伝人夫を差出し、完全堅固に修復竣工落成の功により広田組代官所に於いて表彰されています。

翌十二年五月には疲労のためか病魔に侵され、庄屋役を依願退職しています。その後健康を回復したものとみえ、広田組の貯穀の取立懸合を命ぜられ、勤中帯刀を許可されています。

天保八年(一八三七)父治左衛門の死去により、田方五十人役(三町三反三畝十歩)の郷役(年貢米)を免除され、帯刀御免の上人寄役を拝命しています。天保十年五月には先納米(藩で定めた期限より前に収める米)を逸早く上納し、村人を督励して皆済させた功績により並一代郷士に任ぜられました。しかし、天保年間には連続的な凶作であったため藩財政が行詰り、四年大凶作以来任命された役職全部廃止となり、郷士・人寄役が解任されました。

同十一年(一八四〇)、藩主順承)廢田二十町歩の仕付を許可され出情した功により、同十三年再び並一代郷士に任ぜられました。五代目の開拓は、鶴ヶ岡、茂川、沖飯詰、桜田、川山の五か村にわたり、天保十四年から嘉永三年(一八五〇)にかけて合計二八町二反一畝一六歩となつています。これは自分の懐から出した費用で実施したものでした。また、嘉永三年から同六年まで藩の御手当米を頂戴して広田組村々の田方七五町歩余の開増を実施しています。

以上、開米家五代までの略歴を拙ない筆で紹介しましたが、当地域の開発に血のにじむような、献身的なご努力に対したただただ頭の下がる思いがいたします。そして、その拓魂の逞しさと技能には限りがないことがれと驚きを覚えるものであります。

最後に五所川原市史に快く貴重な史料を提供してくれましたご当主一功氏に心から感謝の意を表します。

三代までの事績

初代の源七は、江州(現滋賀県)新村の出身でした。が、元禄元年(一六八八、藩主信政)に当津軽に下り鶴ヶ岡村に住居を構えまし

四代目 治左衛門の開発

天保八年(一八三七)父治左衛門の死去により、田方五十人役(三町三反三畝十歩)の郷役(年貢米)を免除され、帯刀御免の上人寄役を拝命しています。天保十年五月には先納米(藩で定めた期限より前に収める米)を逸早く上納し、村人を督励して皆済させた功績により並一代郷士に任ぜられました。しかし、天保年間には連続的な凶作であったため藩財政が行詰り、四年大凶作以来任命された役職全部廃止となり、郷士・人寄役が解任されました。

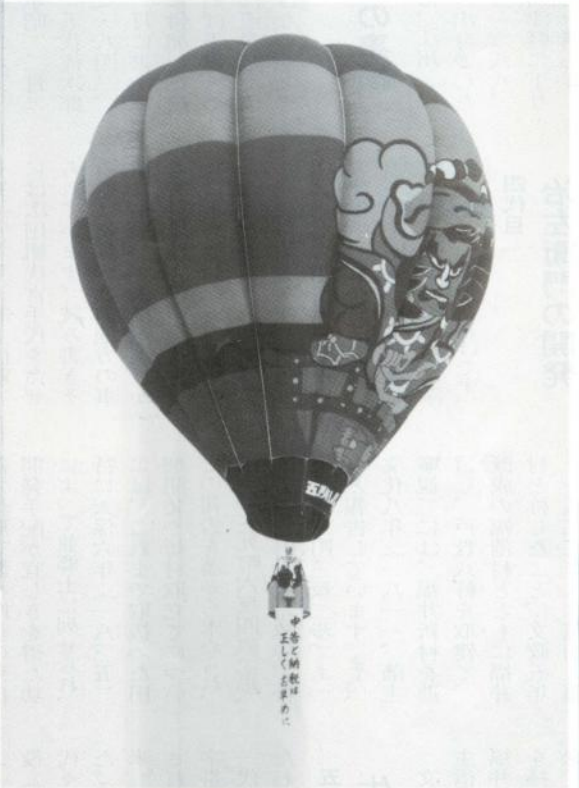
同十一年(一八四〇)、藩主順承)廢田二十町歩の仕付を許可され出情した功により、同十三年再び並一代郷士に任ぜられました。五代目の開拓は、鶴ヶ岡、茂川、沖飯詰、桜田、川山の五か村にわたり、天保十四年から嘉永三年(一八五〇)にかけて合計二八町二反一畝一六歩となつています。これは自分の懐から出した費用で実施したものでした。また、嘉永三年から同六年まで藩の御手当米を頂戴して広田組村々の田方七五町歩余の開増を実施しています。

以上、開米家五代までの略歴を拙ない筆で紹介しましたが、当地域の開発に血のにじむような、献身的なご努力に対したただただ頭の下がる思いがいたします。そして、その拓魂の逞しさと技能には限りがないことがれと驚きを覚えるものであります。

最後に五所川原市史に快く貴重な史料を提供してくれましたご当主一功氏に心から感謝の意を表します。



熱気球を見ましたか!!



二月十八日、確定申告を正しく、お早目に、をスローガンに税務関係団体協議会（会長五所川原商工会議所会頭川口亀十郎）と、税務署・県・市がタイアップして五所川原市所有の熱気球による所得税・事業税・住民税のPRを行いました。

確定申告はお済みになりましたか

- | | |
|--------------|-----------------|
| ○ 所 得 税 | 3月16日 まで |
| ○ 消費税(個人事業者) | 3月31日 まで |
| ○ 贈 与 税 | 3月16日 まで |
| ○ 事 業 税 | 3月16日 まで |
| ○ 住 民 税 | 3月16日 まで |

この社会あなたの税が生きている



税務署・県・市

私の風景

—ここが好きです

①7

阿部 昌 子さん

(市内原字山元五一二)

「校門の桜」

昭和二十七年四月、私は足元もおぼつかない新米教師として羽野木沢小学校に赴任しました。

バス停から小学校まで、五百メートルばかりの道の両側は、みどり濃い生垣や、その下を流れるきれいな堰、

かやぶきの家々を囲む、調和のとれた庭木等、私の生まれ育った土地(稲垣村)とは異なった風景があり、どつしりとした趣きの校舎をかいま見た時、これからの、生活と責任感で身が引き締まる想いがしたもので

す。

あれから四十年、月日はあつという間に過ぎ、昭和三十七年には想い出深い校舎が焼失し、通学路もすっかり様変わりしましたが、校門の脇にひっそりと少しばかりの花を見せていた、一本の桜だけは、来る年も来る年も見事に咲き続け、見上げる程の大木になりました。

弥生三月、路を駆けぬける風もやわらぎ、また校門に満開の桜が影を落とす季節になろうとしています。



五所川原保健所だより

○所内健康相談 (4月1日より)

相談内容	実施日	受付時間
一般健康相談	毎月第1・3月曜日	午後 1:00~2:00
精神保健相談	毎月第3火曜日	午後 1:00~2:00
老人精神保健相談	毎月第2火曜日	午後 1:00~2:00
乳幼児健康相談	毎月第1水曜日	午後 1:00~2:00
療育相談	毎月第4水曜日	午後 1:00~2:00
優生保護相談	毎月第1水曜日	午後 1:00~2:00

○水質検査及び給食施設検便 (4月1日より)

検査項目	実施日	受付時間
給食施設検便	毎月第2火曜日	午前 8:30~12:00
水質検査	毎月第1・3火曜日	午前 8:30~12:00

▶問い合わせ 五所川原保健所 ☎34-2108

少年を暴力団等から守ろう! 「少年を暴力団等から守る活動強化月間」 平成4年3月1日~3月31日

暴力団は、組織・勢力の拡大を図るため、組織の人的供給源として、少年を標的にしています。少年を利用した、悪質な福祉犯を敢行するなど、健全な育成を阻害する活動を行っています。

本年3月1日より、施行される「暴力団員による、不当な行為の防止等に関する法律」に基づき、少年を守る活動を総合的に実施するものです。

◎活動の重点

- 少年と暴力団との関係に係る相談
- 暴力団等による福祉犯の被害少年の発見
- 「暴力団から少年を守る一日相談日」の実施

▷相談日 3月16日(月)

※相談日以外の日でも、どうぞお気軽においで下さい。

五所川原警察署 ☎35-2141

4月1日より、夜9時のサイレンの吹鳴を廃止します。 消防本部

国際交流スポーツフェスティバル

- ▷ 期日 3月22日(日) 12時～12時30分
 - ▷ 場所 五所川原市民体育館
 - ▷ 参加費 無料
 - ▷ 種目 バレーボール、ドッチボール、綱引き
 - ▷ 用意するもの うわばきズック
 - ▷ 申し込み 五所川原市中央公民館 七戸加津子
☎0173-35-6056
- ※交流会参加費は2,000円です。
○主催 青森県青年の船の会西北五ブロック

夜間営農教室

—農家生活をより豊かに—

- 1. 日時 平成4年3月2日(月)～3日(火)午後6時30分～9時30分
- 2. 場所 五所川原市栄町10 五所川原合同庁舎大会議室(3階)
- 3. 参加者 農業者及び関係団体、関係機関
- 4. プログラム等

	内 容	講 師
3月2日 月曜日	メインテーマ「経営複合化、集約化をすすめるにあたって」 ・「バラ水耕栽培に取り組んで」 ・「新作物導入の契機」(ストック) (ストック、野菜)(野菜) ・話し合い 「新作物導入の考え方、留意点」	板柳町三千石 佐々木俊司氏 五所川原市前田野目 斎藤久子氏 鶴田町中野 工藤寛寿氏 板柳町小幡 外崎義徳氏
3月3日 火曜日	メインテーマ「果樹経営の充実をめざして」 ・「私が実践してきた果樹経営とパソコン利用」 ・私がめざすりんご経営 ・話し合い 「果樹経営での課題と経営改善」	板柳町掛落林 成田東敏氏 五所川原市前田野目 対馬金吾氏 鶴田町妙堂崎 斎藤常彦氏

連絡先 五所川原地区農業改良普及所
☎0173-35-5719(直通) 0173-34-2111(内線250)
※寒い時期、忙しくなる時期ですが開始時間に遅れないようお願いします。

五所川原おやこ劇場

第23回例会(低学年例会)

舞台劇

劇団 風の子 おおきぎ天神沼

3月28日(土) PM6:30～

お千代ちゃんとなかよしになった河童のじいさまが、あげた一枚の小判!!この小判こそが...

会場・五所川原市民文化会館 主催・五所川原おやこ劇場 後援・五所川原市教育委員会

◆お問い合わせ・お申込みは……

事務局 五所川原市本町50 東奥日報4F
でんわ (34) 2170

戦後強制抑留者の皆様へ

—請求はお済みですか—

平和祈念事業特別基金(総理府所管の認可法人)では、戦後、旧ソ連またはモンゴルの地域において強制抑留された方、またはそのご遺族に内閣総理大臣名の慰労品(書状・銀杯)を贈呈しております。また、これらの方々のうち、年金恩給や公務員の共済年金などを受給されていない方には、更に慰労金(10万円)が支給されます。

▷ 請求期限は平成5年3月31日までです。

(用紙は、市民課窓口にあります)

▷ 請求書類の送付先・お問い合わせ先

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

平和祈念事業特別基金 業務第2課

☎03-3945-4703・4707

—交通安全は家庭から—

交通事故概況

(平成4年2月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県 内	五所川原市管内
発 生	987 (-38)	52 (+21)
死 者	8 (-2)	0 (0)
傷 者	1,203 (-65)	62 (+24)

() 内は前年対比。

—シートベルト しめる心が 身を守る—

患者さんの作品を展示

西北中央病院精神科

患者さんの作業療法の作品展を開催します。

多数のおいでをお待ちしています。

▷ 日時 3月7日午前9時～午後4時

▷ 場所 市働く婦人の家(1階ロビー)

▷ 展示品 陶器、松かさ細工、革細工、布巾、手芸ほか

▷ お問い合わせ ☎35-3111(内線259)



おしらせと募集

市役所 ☎35-2111

課税台帳の縦覧を!

市では、平成4年度固定資産課税台帳を次の日程により縦覧に供します。

縦覧とは、固定資産(固定資産税、都市計画法)の課税の基礎となる価格等を、納付書をお送りする前に、あらかじめ所有者に確認していただくため、期間(20日間)を設け課税台帳を無料でご覧いただく制度です。なお、縦覧期間以外でもご覧になれますが、有料となります。

ご覧になった事項及び価格などに不服がある場合には、3月31日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申出をすることができます。

特に、昨年中に家屋を新・増築されたり、土地を取得された方は必ず縦覧しましょう。

▷ **縦覧の期間** 平成4年3月2日(月)から平成4年3月21日(土)まで(ただし、日曜・祭日及び3月14日の第2土曜日は除きます。なお、今年は縦覧期間の初日が日曜日のため、3月2日より縦覧に供します。)

▷ **縦覧の時間** 平日：午前8時30分から午後4時45分までの間。土曜日：午前8時30分から午後12時15分までの間。

▷ **縦覧の場所**

五所川原市役所3階 財政部税務課内

▷ **問い合わせ** 税務課(内線201)

生活講座 働く婦人の家

おもてなし料理

お客さまに心のこもったおもてなし料理を

▷ **日時** 3月12日(木) 午後6時30分～8時30分

3月13日(金) 午前9時30分～11時30分

▷ **募集人員** どちらも20名

▷ **対象の方** 市内に住所、または勤務先を有する婦人

▷ **締切日** 先着順で定員になり次第締切ります

▷ **受講料** 無料(材料代は各自負担願います)

▷ **申し込み及び問い合わせ先**

働く婦人の家(でんわ 35-8898)

国保被保険者証の更新!

— お忘れなく —

国民健康保険者証と、国民健康保険退職被保険者証は、3月31日で有効期限切れとなります。

更新の際は、現在使用している被保険者証をご持参下さい。

4月1日より、保険証の番号が全部変わりますので、受診中の方は、新しい保険証を、病院の窓口に提示して下さい。

◎地区別更新日程

対象地区	月日	曜日	時間	更新場所
中川地区	3月24日	火	午前9時～正午	市役所2階ロビー
梅沢地区	"	"	"	梅沢支所
松島地区	"	"	午後1時～4時	市役所2階ロビー
七和地区	"	"	"	七和支所
栄地区・湊団地	3月25日	水	午前9時～正午	市役所2階ロビー
みどり地区	"	"	"	長橋支所
長橋地区	"	"	午後1時～4時	飯詰支所
飯詰地区	"	"	"	市役所2階ロビー
田町、栄町、蓮沼	"	"	"	"
不魚住、元町	"	"	"	"
毘沙門地区	3月26日	木	午前9時～正午	毘沙門支所
三好地区	"	"	午後1時～4時	三好支所
鎌谷町、鳥森、下り枝、八重菊、一ツ谷、新町	"	"	午前9時～4時	市役所2階ロビー
柳町、岩木町、川端町	"	"	"	"
本町、布屋町、弥生町	"	"	"	"
東町、大町、旭町、難田	3月27日	金	午前9時～4時	市役所2階ロビー
敷島町、上平井町、錦町	"	"	"	"
中平井町、下平井町、幾世森、寺町、柏原町	"	"	"	"
幾島町、末広町、新宮町	3月30日	月	午前9時～4時	市役所2階ロビー
蘇鉄、芭蕉、小曲、松島町	"	"	"	"
新宮、長橋橋元、若葉	"	"	"	"
期間中に更新できなかった人	3月31日	火	午前9時～正午	市役所2階ロビー(支所地区を除く)

※各支所地区で更新できなかった人は4月30日まで各支所で、5月1日以降は市役所国保年金課で更新します。

▷ **問い合わせ** 国保年金課(内線263)

ほけんだより

市役所 35-2111

保健環境課 (内線268・272)

みんなの健康教室

- ▷日 時
3月27日(金) 午後1時
- ▷場 所
市保健センター
- ▷講 師
一戸範彦先生 (一長薬局店主)
- ▷テーマ 漢方薬のはなし
- ▷主 催 北五医師会・市保健協議会



人の命を救う

「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
3月9日 (月)	午前10時から 正午まで	五所川原保健所前
	午後1時から 午後4時まで	みどり町 コミュニティセンター さかえ前
3月26日 (木)	午前10時から 正午まで	市役所おまつり広場
	午後1時から 午後4時まで	マルトモデパート 駐 車 場

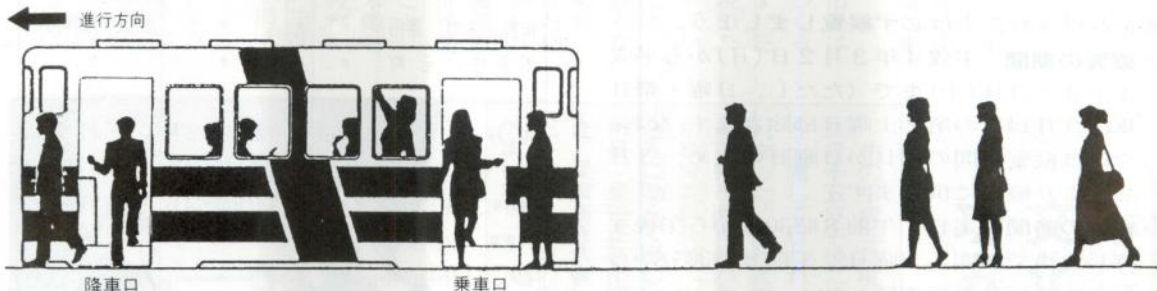
五能線ワンマンカー

3月14日から実施

JR社員のいない駅での乗り降り(JR社員のいる駅では、これまでどおり)

1両編成の場合

- 後部ドアからお乗りになり、
- 前部ドアからお降りください。



2両編成の場合

- 2両目ドアは開閉いたしません。
- 1両目の後部ドアからお乗りになり、前部ドアからお降りください。



ワンマンカー乗車方法

- 1 乗車の際は忘れずに整理券をお取りください。
※JR社員がいる駅では整理券が出ません。
- 2 お降りの際の運賃は、降り口上部の表示板で確認ください。
- 3 運賃箱に整理券と運賃、または乗車券をお入れください。

ワンマン車輛の乗車方法となる駅

向能代・北能代・鳥形・沢目・東八森・八森・滝ノ間・大間越・陸奥黒崎
松神・十二湖・陸奥岩崎・陸奥沢辺・鱸作・横磯・広戸・追良瀬・木
風合瀬・大戸瀬・千疊敷・北金ヶ沢・陸奥柳田・陸奥赤石・鳴沢・越水
陸奥森田・中田・木造・陸奥鶴田・鶴泊・林崎・藤崎・撫牛子

- 上記の駅では、2両目のドアは開閉しません

定期券の方も整理券を取りましょう